

学校教育目標	○よく考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子	ビジョン	【目指す学校像】	人とのつながりを大切にして魅力ある学校をつくる。
			【目指す児童・生徒像】	「た・な・か」の子 【 た：たくましい子 な：仲良くする子 か：かしこく考える子 の：のびる子 こ：個性豊かな子 】
			【目指す教師像】	「た(Timemanagement=時間管理)・な(Navigator=誘導者・航海士)・か(kindness=思いやり・親切)」を意識し職務を励行する教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	基礎・基本を大切に 分ける授業を 実践し、主体的・意欲的に 学び、基礎的な知識及び 技能等を確実に習得させる。	個々の学習状況を正しく把握し、読む・書く・計算する力を身に付けさせる。	授業、ペーシッドリル、くじらーニング、日常の小テスト、力試し、補教室、宿題・家庭学習等の充実	4 漢字、計算の定着が85%以上 3 漢字、計算の定着が82%以上 2 漢字、計算の定着が80%以上 1 漢字、計算の定着が80%未満		4 全国学力 国・算平均 -1.5pt 3 全国学力 国・算平均 -2.0pt 2 全国学力 国・算平均 -3.0pt 1 全国学力 国・算平均 -3.0pt未満					
		特別支援教育を充実させ、どの子にも分かりやすい授業を実践する。	市のユニバーサルデザイン(冊子)を活用するとともに、適切な環境づくりをする。	4 全校で冊子のUDチェック実施11回以上 3 全校で冊子のUDチェック実施10回以上 2 全校で冊子のUDチェック実施9回以上 1 全校で冊子のUDチェック実施年9回未満		4 児童評価 分かりやすい授業97%以上 3 児童評価 分かりやすい授業95%以上 2 児童評価 分かりやすい授業90%以上 1 児童評価 分かりやすい授業90%未満					
		学年相当の時間(学年×10分)に基づいた家庭学習を推進させる。	自己の課題克服 グットライフ調査 宿題+自学自習	4 各学年家庭学習実施率91%以上 3 各学年家庭学習実施率86%以上 2 各学年家庭学習実施率81%以上 1 各学年家庭学習実施率81%未満		4 各学年家庭学習取組率90%以上 3 各学年家庭学習取組率86%以上 2 各学年家庭学習取組率81%以上 1 各学年家庭学習取組率81%未満					
豊かな心	人権意識を高め、自他を尊重する態度を醸成するとともに、集団の一員である自覚、規範意識等を育てる。	児童の道徳的実践力を高める。	道徳科の特質に即した授業を行うとともに、全教育活動を通して道徳教育を推進する。	4 特質に即した道徳授業を全学級で実施 3 特質に即した道徳授業を9割の学級で実施 2 特質に即した道徳授業を8割の学級で実施 1 特質に即した道徳授業を7割の学級で実施		4 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価9割以上 3 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価8割以上 2 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価7割以上 1 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価7割未満					
		教員の人権感覚を高め、児童が安心して生活できるようにする。	人権教育プログラムを活用して人権感覚チェックを年3回以上実施する。	4 年3回以上実施した 3 年2回実施した 2 年1回実施した 1 実施できなかった		4 児童評価「相談できる先生がいる」90%以上 3 児童評価「相談できる先生がいる」75%以上 2 児童評価「相談できる先生がいる」55%以上 1 児童評価「相談できる先生がいる」55%未満					
		学校生活をより楽しいものにする。	授業、特別活動、交流活動・交友活動の充実	4 楽しくする工夫をしている90%以上 3 楽しくする工夫をしているか85%以上 2 楽しくする工夫をしているか80%以上 1 楽しくする工夫をしているか80%未満		4 学校生活は楽しい95%以上 3 学校生活は楽しい90%以上 2 学校生活は楽しい85%以上 1 学校生活は楽しい85%未満					
健やかな体	日常的な運動を通して体力を向上させるとともに、健康で安全な生活のために必要な生活習慣や食習慣を身に付けさせる。	日常的な運動を通して体力を向上させる。	元気アップガイドブックを活用して体力向上のための体育的な活動を行う。	4 児童評価「運動に意欲的」の評価9割以上 3 児童評価「運動に意欲的」の評価8割以上 2 児童評価「運動に意欲的」の評価7割以上 1 児童評価「運動に意欲的」の評価7割未満		4 体力調査のA、B判定の児童が6割以上 3 体力調査のA、B判定の児童が5割以上 2 体力調査のA、B判定の児童が4割以上 1 体力調査のA、B判定の児童が4割未満					
		健康で安全な生活のために必要な生活習慣を身に付けさせる。	グッドモーニング60分(GM60分)を推進して健康教育を行う。	4 健康教育の授業を毎学期・年3回以上実施 3 健康教育の授業を年2回実施 2 健康教育の授業を年1回実施 1 健康教育の授業を未実施		4 GM60分達成率が全児童の9割以上 3 GM60分達成率が全児童の7割以上 2 GM60分達成率が全児童の5割以上 1 GM60分達成率が全児童の5割未満					
		健康で安全な生活のために必要な食習慣を身に付けさせる。	望ましい食習慣を身に付けるための給食やお弁当(食育)の日の指導を推進する。	4 食育の指導を毎学期・年3回以上実施 3 食育の指導を年2回実施 2 食育の指導を年1回実施 1 食育の指導を未実施		4 食育の目標を達成した児童が9割以上 3 食育の目標を達成した児童が8割以上 2 食育の目標を達成した児童が7割以上 1 食育の目標を達成した児童が7割未満					
輝く未来	地域・家庭との信頼関係を構築するとともに、児童の豊かな人間性や人間関係調整力を高める教育活動を推進する。	将来の夢を児童にもたせる。	職場体験 マイキャリアパスポート 家族の職業について理解を深めさせる	4 生き方について考える機会を与えた70%以上 3 生き方について考える機会を与えた60%以上 2 生き方について考える機会を与えた50%以上 1 生き方について考える機会を与えた50%未満		4 将来について考えることがある90%以上 3 将来について考えることがある85%以上 2 将来について考えることがある80%以上 1 将来について考えることがある80%未満					
		学校からの情報発信を積極的に行う。	学校便りの発行を月1回以上、HPの更新を月3回以上行って情報発信を行う。	4 8月を除く11ヶ月で実施 3 8月を除く10ヶ月で実施 2 8月を除く9ヶ月で実施 1 8月を除く8ヶ月で実施		4 保護者評価「分かりやすい情報発信」9割以上 3 保護者評価「分かりやすい情報発信」8割以上 2 保護者評価「分かりやすい情報発信」7割以上 1 保護者評価「分かりやすい情報発信」7割未満					
		集団の中で自分の役割を理解し、すすんで行動する力を育む。	リーダーシップやフロワーシップについて理解させ、すすんで実践する児童を育てる。	4 集団内での役割の指導を全教員が実施 3 集団内での役割の指導を9割の教員が実施 2 集団内での役割の指導を8割の教員が実施 1 集団内での役割の指導を7割未満の教員が実施		4 児童評価「意欲的に活動できた」9割以上 3 児童評価「意欲的に活動できた」8割以上 2 児童評価「意欲的に活動できた」7割以上 1 児童評価「意欲的に活動できた」7割未満					